東洋医学・西洋医学・量子力学から導いた

この世界を読み解いた理論です

この世界を知りたい
幸せをつかみたい
夢を叶えたい

くぅ式理論

（くぅの思想）

心と身体のほぐし屋 空 くぅ
TEL　0532－31－2220
http://cuu-iyashi.com/

※理論を理解し呼吸法を活用すると
目の前の世界が変わるのを実感します。
指導のもとで行うとより効果を味わえます。

①この世界の構造を理解する！

スピリチュアル系の書籍や先人の話によると
「目の前の世界は心の映し出し･･･」
「一つはすべて、すべては一つ」
などと語られています。

ではなぜそう言われているのか、この冊子で独自で解いた方程式をご紹介します。

この方程式を理解し活用できれば、あなたの心の平和はもちろん、地域、日本、いや世界平和だって実現可能なのです。

自分の人生が、なぜ今までの人生が上手くいかないのか、理由も理解できるでしょう。

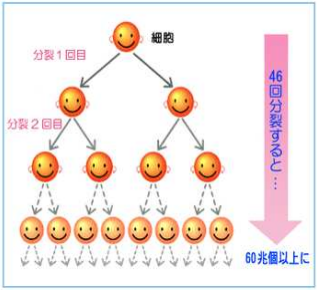
あやしまず、まぁ一個人の単なる思想だと思って楽しんでいただけるだけでも結構です。

②足ツボをヒントに理解する

足には人体と対照的になっているように、人の部位に対応したツボが並んでいます。

また耳ツボは胎児が逆さになったように人体の各部位が対照的となっております。

人は一つの卵子が精子と結合し、60 兆個に分化してその人が成り立っています。

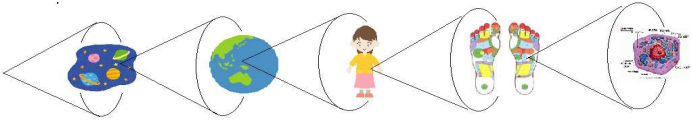


その細胞には同じ
DNA・遺伝子があります。

このことから身体全体は体の一部分と対照的となっていることが読み取れます。

③人と宇宙は相対的

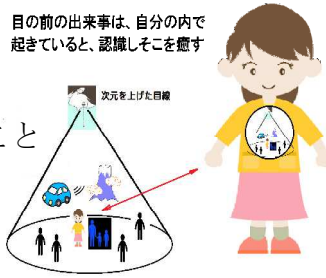
宇宙はビックバーンという現象で、一つのものから現在の天体が成り立っています。
その宇宙の中に地球があり、その一部が私たち人間です。　これをつなぎ合わせると



となり、足ツボの話から一つのものは全てと対照的であることを理解してください。
また東洋医学では「人の身体は小宇宙」といい、自然と人は対照的であることを証明しています。

私＝世界

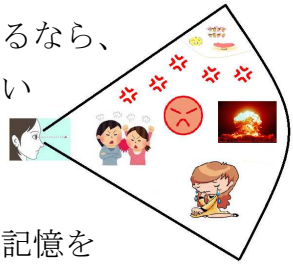
言い換えれば、見えている世界は全て私であるとみなすことができ、よって目の前で起きる事象すべてが私の内なる問題と看做すことができ、よって問題を内で解決できるということです。



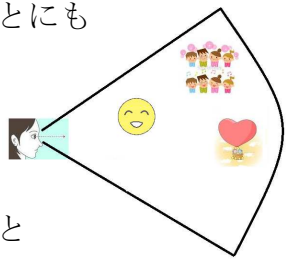
④目の前の問題解決は簡単！

目の前の出来事は、実は私の内で起きていると理解できれば話は簡単です。
問題を解決したければ、私が内で想うことを手放していく又は認めていく作業をするだけです。

例えばあなたが怒りに満ちているなら、
外の世界はそっくりそのまま争いが耐えない世界になります。



あなたの内にある怒りに関する記憶を
全て手放すことができれば、あなたが怒れるものがなくなり、同時に外界の争いごとにも
遭遇することがなくなります。



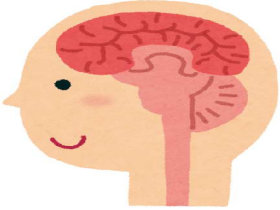
怒れるものがなくなれば、
幸せと感じるものが残り、自然と
あなたの周りに幸せを感じさせられる
ものが現れ出します。

⑤記憶とは･･･

記憶とはあなたが意識できる範囲だけではりません。あなたが経験した記憶だけでなく、親から受け継いだ先祖代々のDNA・遺伝子も含まれます。
容姿・性格などが親に似ているのは遺伝的記憶の伝承があるからです。

記憶は脳にあるものと位置づけられていますが、全身の細胞に記憶されているのが事実です。

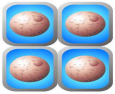
それが証拠に臓器移植された人がドナーの気持ちを受け継いだり、一卵性双生児が生まれてすぐに分かれても、同じような境遇だったりするのは、細胞にある記憶が目の前の事象を決定づけているからです。

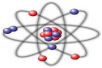


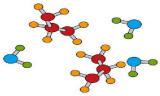
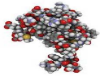
⑥人の本質は波動です！

人間は60%が水で、他はタンパク質などですが、水やタンパク質などの分子は炭素・水素・酸素などの元素からなり、その元素も電子・陽子・中性子であり、その陽子・中性子は素粒子であり、量子力学的にはその素粒子も唯の振動エネルギーに過ぎないことは分かっています。

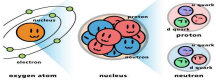
人間は波動で出来ている

人 →  細胞 → H+O+C+N+ 水素+酸素+炭素… ↓



元素 ←  分子 ←  タンパク質

↓



元素⇒原子核⇒素粒子＝ただの波動

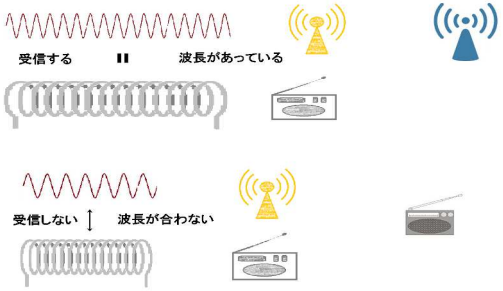
⑦人はラジオと同じです！

人はラジオのように、自分と共振することができる事象しか体感しません。

ラジオはチャンネルを合わせた局のみ聞こえます。なので、あなたが体感している事象はあなたが選択しているということです。

ある楽器を引くと隣の楽器まで鳴るのは、共振しているがためです。

あなたが共振できるのは、あなたの記憶にあるものです。



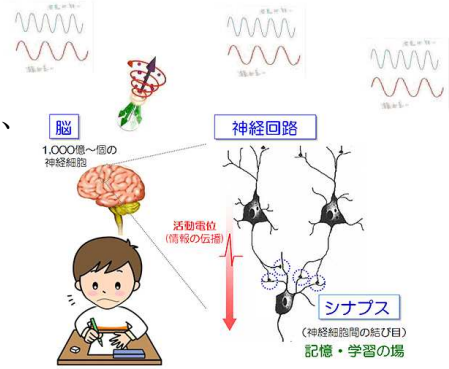
⑧アカシックレコードとは！

人の記憶はすべて宇宙のアカシックレコードに記憶されていると言いますが、一体そんなものがどこに存在するのか？と思ってしまいますよね…

これは私なりの解釈ですが、この世界が波動でできているなら、あなたが脳で考えたことはシナプス結合により、回転エネルギーとなり空間へ放出されています。

モーターにスピーカーを近づけると音が出ます。
これは回転するものから振動が出ているからです。

この世界＝私なので、
思考されたもの
は永遠と波動と
して世界＝私に
存在しています。

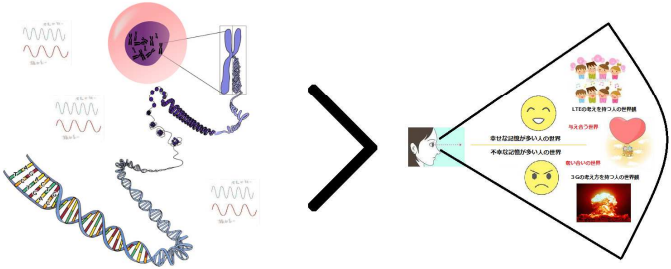


⑨受信しているのが DNA

DNA・遺伝子は４つの塩基により構成されていますが、これは受信機のコイルの成分が何で出来ているか？と同じことと考えています。

楽器が共振するのと同じで、DNA も個々に固有の波長に共振するような構造になっていると考えています。

DNAで受信したものが目の前で展開



人は強く意識することで、長期記憶となり、DNA に刻まれると推測しています。その DNA で世界＝私に漂う波動をキャッチし、目の前に展開していると考えています。

⑩量子力学の実験のお話

量子力学では、この世界は波動で出来ていることを証明しています。

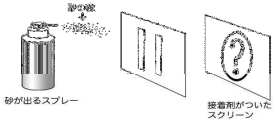
砂の粒のスプレーを穴が二つ空いたスリットに噴霧すると、スクリーンには二つの線ができます。
今度は光で行うと線は波紋を描きます。

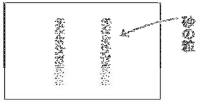
砂は物質で光は波動であることがわかります。

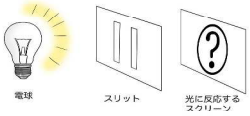
次に電子（質量を持たないエネルギー）で実験
電子銃で放たれた電子は光と同じように波紋を描きます。
今度は実験に見るという意識を加えると、電子は物質化し、砂と同じように描きます。

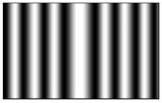
このことから、この世界は見ると見られるという意識が働くことで、目の前の現象が物質化されていると認識されています。

量子力学の実験

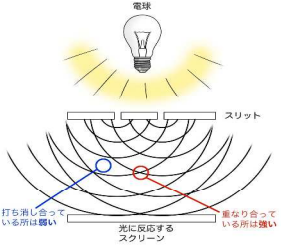


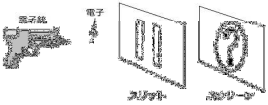


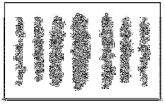


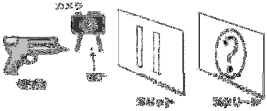


意識されると
物質化する



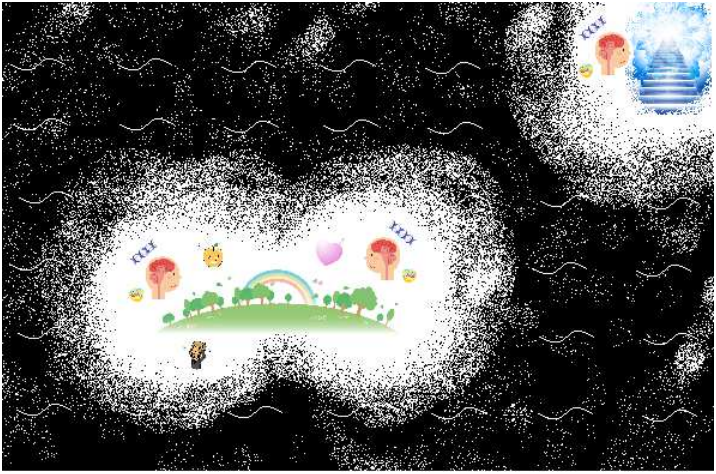






⑪意識したもののみ物質化する

あなたが見ている世界は、あなたの記憶情報によって、あなただけがそのように見て物質化しています。



この世界は単なる波動の塊であって、あなたが記憶により選択したものを物質化しているのです。

意地悪な他人も、争いも、素晴らしい風景も、愛おしい人も、みなあなたの創造で成り立っています。

⑫創造したものが展開する

あなたが今遭遇している不幸と思われる出来後も、全てはあなたの創造なのです。

そんなの相手が悪いに決まっている！…とおっしゃりたいのは分かります。ですが、あなたの内に不幸にまつわる記憶があるからこそ、相手があなたの記憶通りに悪役を演じて、あなたの心の不幸な世界を見せてくれているのです。

全てはあなたの創造です。
いつまでもその出来事に執着し
抵抗しているとエネルギーの流れ
が滞り、同じことを繰り返します。

不都合と感じるものは手放す、或は認めることでその現象は消滅します。

自由に創造し、自分の世界を創ればいいのです。

⑬神様という存在

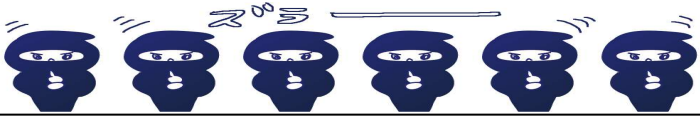
この世界を創った神は、全能・完全・完璧で全てに満たされていることを知りたくて、この不自由な物質界を創造したと言われています。

大病をするから、健康である有り難みが分かる！
これに尽きると思います。

なぜ危険を冒してもバンジージャンプをするの？
そんなに怖がるのにジェットコースターに乗る？
命懸けで山登りする？？？

全ては生きている実感を味わう為だと思います。

人は神の分身と言われますが、そう考えると神様が知りたかった、満たされている感覚を私たちが不自由を味わうことで証明しているようなものではないでしょうか。



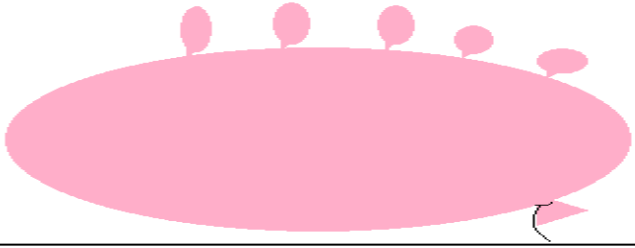
⑭元は一つの意識

「神」という見えない存在で語ると違和感を覚えるかもしれませんので、それなら「私の意識」だったら捉えられると思いますがどうでしょうか。

皆さんも意識（無意識も含む）できることなら把握できますよね。

冒頭でお話した「この世界＝私、すべては一つ」でわかるように、この世界はもともと一つであって、**大元の意識の分身が私たち**になります。

この意識を一つの風船に例えると、つまみ出され捻られた空気が私たちであると、書籍などでは語られています。



⑮三次元を海底都市に例えると

私の考えですが、私たちの意識を大気だとします。大気は海底都市で経験をしたいのですが、潜水服がないと行くことができません。

そこで両親の DNA 設計図でスーツを作り、潜り込むことに成功しました。

潜ったものの、このスーツにはたくさんの因果・欠陥・問題があり、思うように動くことができません。

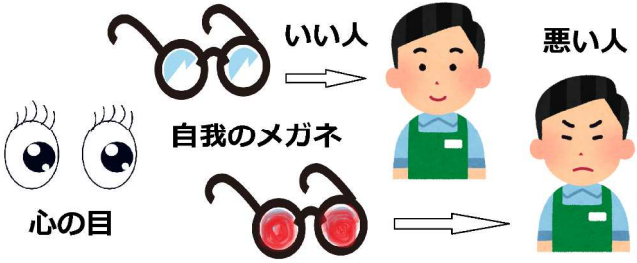
自分がそのスーツを選んだのに、あの人は軽快で楽しそう…なんて、そんな不自由を感じる自分と他者と比べ競い合うのがこの世界の常であります。

⑯スーツというフィルター

皆さんは観念・思い込みという自我のフィルターを通して、この世界を見ています。

よって同じモノを見ても、人によって認識が変わります。

例えば刃物。仕事をするのに便利だ！と思う人もいれば、危険だ！と思う人もいるでしょう。
同じもの・同じ相手でも人によって感じ方が違うのは、あなたにある観念・思い込みという記憶があるからです。



⑰見性体験

見性体験とは自他の境界が消え、他人も自分も一つであると感じる現象をいいます。

私はこの体験を数回しかしたことがなく、どうしても目の前の現象に囚われ、相手を自分の分身と認識するのに時間がかかり、なかなか観念・思い込みによるわだかまりの境界を消せずにいます。

ですが、この観念・思い込みをある程度手放すことができれば、水中都市にいながら精神は空間へと解き放たれ、自分は皆と繋がっていることが認識でき、他人の幸せも自分のことのように捉えられるようになるのです。これが見性体験ですね。

⑱すべては私の責任で

いかがだったでしょうか？
読み終えてなるほど！…と思える方もいれば、目の前の世界が事実であって胡散臭い！…と思える方もいらっしゃるでしょうが、でも信じて実践して頂ければ、あなたの目に映る世界は幸せにみちる世界へと変貌していくのはお約束できます。

ですが、それを阻む大きな力も存在するのも事実です。それはあなたの自我・自尊心＝記憶で出来たココロです。
自我は記憶で出来ているため、自分の情報で価値判断します。それがゆえに、自分が正しく記憶・情報にそぐわないものを否定します。

その自我の観念・思い込みの情報を手放すことで、あなたは自由になれるのです。

それにはこの世界はあなたの創造である責任の覚悟が必要かもしれません。